



季刊



↑最新情報は
市HPから

KIDS お城ニュース

第9号

令和4年3月発行

お問合せ先

島原城築城400年記念事業実行委員会

(島原市しまばら観光課内)

0957-63-1111 (内線 216)



注目情報！

島原城の記録を後世に
伝承するため、島原城や城
下町の「古写真や絵図」を
探しています。



■募集期間 令和6年3月31日まで

■応募・問い合わせ先

島原城築城400年記念事業実行委員会

「土堀」は、城を守るために、
石垣の上に建てられます。土堀には、敵に向かって鉄砲や矢を撃つ
ために、「狭間」という、丸や
三角や四角の穴が開いています。
島原城土堀の、コンクリートによる再現は、1959年度（昭和34）※
から始まりました。築城400年に向けて、現在、傷んだ土堀の塗り
なおし作業が行われています。



島原城築城400年記念事業は、平成30年度から令和6年度までの7年間、これまでの歴史を振り返り、新たな文化や魅力を想像し、次世代に伝承していく活動に取り組んでいます。

しまばらじょう 島原城ができる前 まえ ありまし じだい ～有馬氏の時代～

右の地図は、島原城を築いた松倉重政

が島原に来るずっと前、鎌倉時代頃の島

原半島です。たくさんの領主がいて、

島原半島の各地を治めていました。その

中でも、鎌倉・室町・戦国時代をとおし

て力をつけてきたのが有馬氏でした。

有馬氏は、南蛮貿易を行ったキリシタ

ン大名として有名ですが、キリスト教

が伝わる前の島原半島は、温泉山（雲仙）

を聖なる山とする神仏への信仰が盛ん

でした。

戦国時代の九州では、1584年（天正12）の沖田畷の戦いが有名です。九州を二分する勢力

争いにおいて、有馬氏は鹿児島の島津氏と協力して、佐賀の龍造寺氏に勝利しました。ちなみに

「沖田畷」は、島原市北門町の付近で、ゆかりの供養塔などもありますので、探してみてください。

しまばら 島原いろはカルタ



ぬま なか 沼の中 ヤンマー ケシケシ おめく声 こえ

「ヤンマー、ケシ、ケシ」と叫びながら、トンボを捕まえる子どもたち。
昭和の前半期、子どもの遊びは、自然の中にあった。

出典：榎原武之「郷土史入門 島原いろはカルタ」さかきばら郷土資料館
絵札：絵・松尾卓次、発行・森岳商店街